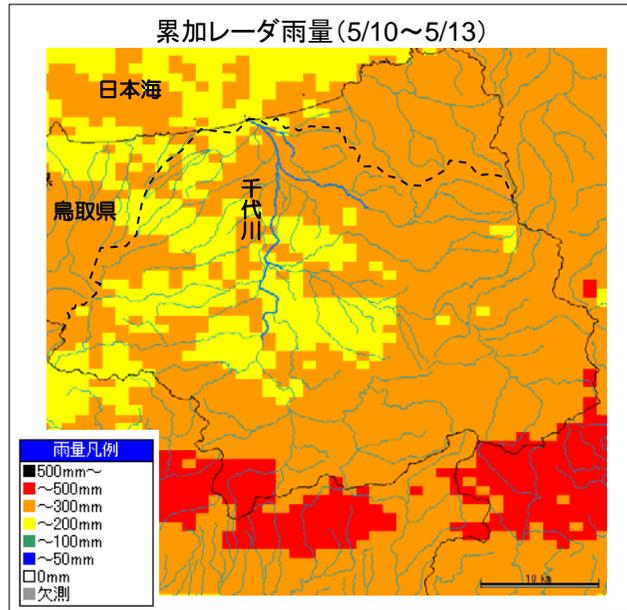
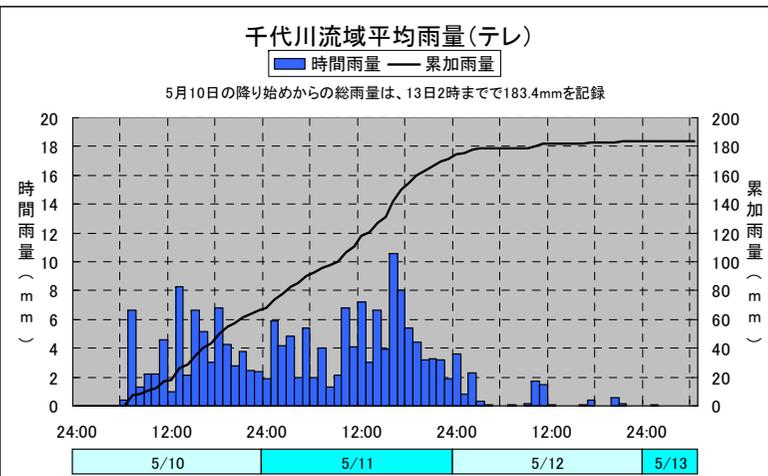
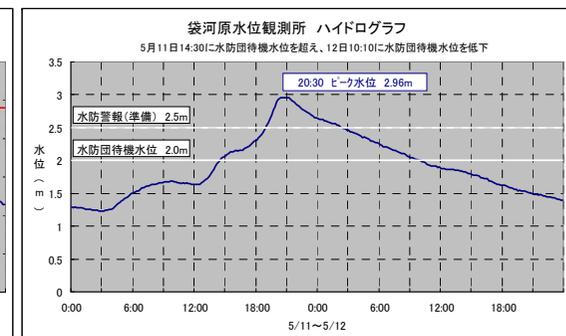
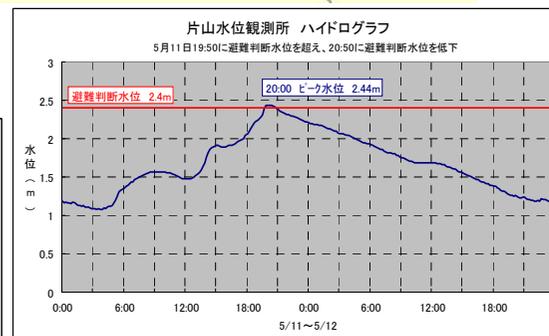
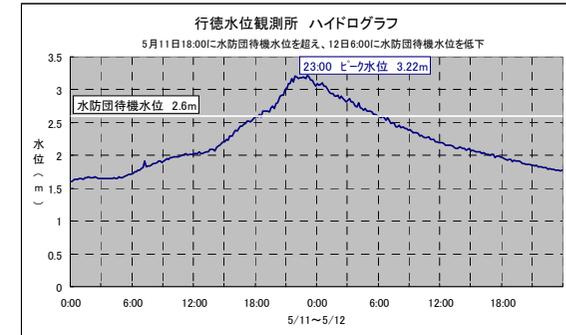


# 平成23年5月10～13日／前線性豪雨 千代川出水レポート 鳥取河川国道事務所 (1/2)

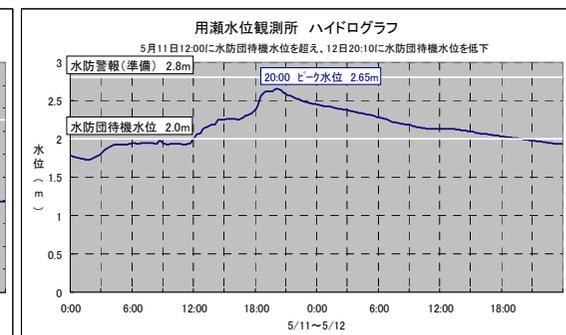
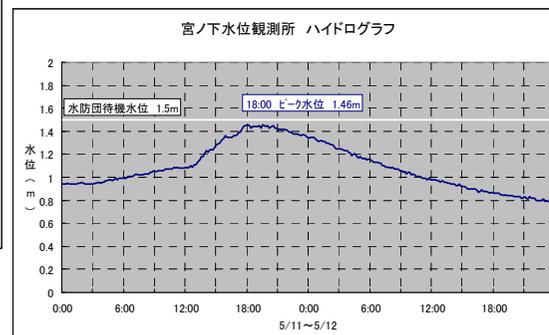
- 前線が中国地方に停滞し、南から暖かく湿った空気が流れ込み、鳥取県では5月として記録的な大雨となった。
- 5月10日7:00の降り始めからの千代川流域平均総雨量は、13日2時までで、183.4mmを記録した。
- 八東川(片山水位観測所)では、5月11日19:50に避難判断水位(2.40m)を超過した。



河川名	観測所	ピーク水位	日時
千代川	行徳	3.22m	5/11 23:00
	袋河原	2.96m	5/11 20:30
	用瀬	2.65m	5/11 20:00
八東川	片山	2.44m	5/11 20:00
袋川	宮ノ下	1.46m	5/11 18:00



千代川流域平均	ピーク雨量	日時
	10.6mm	5/11 17:00



注)本資料は速報値であり、今後内容を変更する場合があります。

# 平成23年5月10～13日／前線性豪雨 千代川出水レポート 鳥取河川国道事務所 (2/2)

- 事務所(河川班)の体制は、5月11日12:00注意体制⇒20:00警戒体制⇒12日2:00注意体制⇒20:10解除。
- 水防警報(待機)⇒用瀬、行徳 水防警報(準備)⇒袋河原 水防警報(出動)⇒片山。
- 排水機場(直轄管理)は、4機場とも稼動。樋門等(直轄管理)は、61施設の内、22施設に出動指示。
- 八東川(片山水位観測所)で、避難判断水位を超過したため、出水時河川巡視を実施。
- 鳥取市からの要請を受け、佐貫箇所(佐貫排水樋管)へ排水ポンプ車、照明車を出動。

